令和８年度　日本医師会　死体検案研修会（上級）プログラム

＜座学講義（e-learning 形式（ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ型）。一部科目※については対面形式も実施予定（希望者のみ））＞

・期間内に各講義動画を受講者専用サイトにて視聴、確認テストを実施。

・受講者からの質問は、受講者専用サイトで受け付け、それに対する回答・解説を後日、追加で掲載。

○講義動画視聴期間（予定）：令和８年 12 月４日（金）午前 11 時～令和９年２月 25 日（木）午後３時

１.わが国の死因究明制度	木下 博之	（科学警察研究所）	30 分
２.死体現象と死後経過時間推定	池松 和哉	（長崎大学）	30 分
３.窒息死（総論）	池松 和哉	（長崎大学）	60 分
窒息死（各論）			
４.死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	井濱 容子	（横浜市立大学）	60 分
死体検案の実際と検案の留意点			
５.損傷（総論）	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	60 分
損傷（各論）			
６.死因論	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	30 分
７.異常環境死	池田 知哉	（佐賀大学）	30 分
８.内因性急死	佐藤 貴子	（大阪医科薬科大学）	30 分
９.在宅死、入浴死	臼元 洋介	（九州大学）	30 分
10.家庭内虐待	髙宮 正隆	（岩手医科大学）	30 分
11.乳幼児死亡	池田 知哉	（佐賀大学）	30 分
12.中毒死	木下 博之	（科学警察研究所）	30 分
13.死亡時画像診断	岩瀬博太郎	（千葉大学）	30 分

※以上のうち、２科目程度は対面形式による講義（質疑応答含む）と総合質疑応答を実施予定。（希望者のみ）

【東京】（令和９年１月中旬～２月中旬ごろ開催予定）

＜見学実習＞

・座学講義動画を視聴後、監察医務機関等における監察医業務または医学部法医学教室等における法医解剖等の見学実習を実施。

○期間・日数：座学講義動画視聴後より、令和９年９月 30 日（木）までの間の１日